

## 教員・教員組織

(表4) 主要授業科目の担当状況 (学士課程)

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
法学部	法学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	0		548
			兼任担当科目数 (B)	0		125
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		81.4%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		310
			兼任担当科目数 (B)	0		220
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		58.5%
経済学部	経済学科 国際経済学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	0		400
			兼任担当科目数 (B)	0		89
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		81.8%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		443
			兼任担当科目数 (B)	0		234
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		65.4%
経営学部	経営学科 国際経営学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	0		428
			兼任担当科目数 (B)	0		43
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		90.9%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		460
			兼任担当科目数 (B)	0		300
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		60.5%

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
産業社会学部	現代社会学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	128		788
			兼任担当科目数 (B)	0		241
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		76.6%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0	443	
			兼任担当科目数 (B)	0	259	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	63.1%	
文学部	人文学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	39		1039
			兼任担当科目数 (B)	33		404
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	54.2%		72.0%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0	500	
			兼任担当科目数 (B)	0	398	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	55.7%	
理工学部	数理科学科 物理科学科 電気電子工学科 電子情報工学科 機械工学科 ロボティクス学科 建築都市デザイン学科 環境都市工学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	120		801
			兼任担当科目数 (B)	1		180
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	99.2%		81.7%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0	402	
			兼任担当科目数 (B)	0	203	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	66.4%	
国際関係学部	国際関係学科 アメリカン大学・立命館大学 国際連携学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	0		463
			兼任担当科目数 (B)	0		167
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		73.5%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0	345	
			兼任担当科目数 (B)	0	142	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	70.8%	

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
政策科学部	政策科学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	42		378
			兼任担当科目数 (B)	0		141
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		72.8%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		101
			兼任担当科目数 (B)	0		117
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		46.3%
情報理工学部	情報理工学科 情報システム学科 情報コミュニケーション学科 メディア情報学科 知能情報学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	319		543
			兼任担当科目数 (B)	3		47
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	99.1%		92.0%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		345
			兼任担当科目数 (B)	0		108
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		76.2%
映像学部	映像学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	21		295
			兼任担当科目数 (B)	0		93
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		76.0%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	45		293
			兼任担当科目数 (B)	19		90
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	70.3%		76.5%
薬学部	薬学科 創薬科学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	196		241
			兼任担当科目数 (B)	3		22
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	98.5%		91.6%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	120		309
			兼任担当科目数 (B)	12		82
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	90.9%		79.0%

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
生命科学部	応用化学科 生物工学科 生命情報学科 生命医科学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	98		265
			兼任担当科目数 (B)	0		50
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		84.1%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	144		366
			兼任担当科目数 (B)	20		85
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	87.8%		81.2%
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	34		246
			兼任担当科目数 (B)	6		23
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	85.0%		91.4%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	97		335
			兼任担当科目数 (B)	0		79
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		80.9%
総合心理学部	総合心理学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	40		257
			兼任担当科目数 (B)	1		16
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	97.6%		94.1%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	108		269
			兼任担当科目数 (B)	0		50
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		84.3%
食マネジメント学部	食マネジメント学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	36		301
			兼任担当科目数 (B)	0		26
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		92.0%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		311
			兼任担当科目数 (B)	0		142
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		68.7%

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
グローバル教養学部	グローバル教養学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	3		33
			兼任担当科目数 (B)	0		1
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		97.1%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	12	16	
			兼任担当科目数 (B)	0	0	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	100.0%	

## [注]

- この表は、大学設置基準第10条第1項及び専門職大学設置基準第32条第1項にいう「教育上主要と認める授業科目（主要授業科目）」についての専任教員の担当状況を示すものです。
- 原則として学科単位で記入してください。
- 履修者の有無にかかわらず、カリキュラム上設定された科目はすべて対象となります。
- ここでいう「専任担当科目数」には、他学部、研究科（又はその他の組織）の専任教員による兼担科目も含めてください。
- 大学の設定する区分に応じて、「教育区分」の名称を記入してください。なお、専門職大学及び専門職学科については、専門職大学設置基準第13条又は大学設置基準第42条の9に定める科目を置くことになっているため、これを踏まえながら作表してください。
- 課程を前期・後期で分けている専門職大学にあっては、学科ごとにさらに前期と後期で分けて作表してください。
- 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
- Semester制、クォーター制等を採用している場合であっても、通年単位で作成してください。
- 1クラスのみ開講される科目を複数の教員が担当する場合は、専任教員と兼任教員の人数比をもとに記載してください。  
例①：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任担当科目数0.8、兼任担当科目数0.2  
例②：兼任のみ5人で担当の場合は、兼任担当科目数1.0。
- 同一科目を複数クラス開講している場合の計算方法は下記の通りです。  
①同一教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1.0、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1.0。  
②複数教員による場合→専任教員と兼任教員の人数比による。例えば、すべて専任教員が担当した場合は専任担当科目数1.0、専任教員と兼任教員が1名ずつで担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5。

## [立命館注]

- 本表は、本学教務システムのデータにもとづき、学部ごとの授業クラス数を集計している。
- 本表は、本学教務システムデータにもとづき、成績担当教員を集計対象としている。
- 本学では、「選択必修科目」の区分を設けていないため、「選択必修科目」欄には斜線を引いている。